

市立大津市民病院を受診された患者さまへ

本院では、倫理審査委員会の承認を得て下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお問い合わせください。

研究課題名 (倫理審査委員会承認番号)	重症喘息患者の生物学的製剤の予測因子に関する臨床的背景の後方視的検討 (NO, 144)
研究責任者	市立大津市民病院呼吸器内科 診療部長 竹村佳純
他の研究機関および各施設の 研究責任者	研究代表(統括)者 京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学兼医学教育センター 講師 金子美子
本研究の目的	本研究は、気管支喘息患者様のうち生物学的製剤を使用している患者様の背景、検査所見、経過などを診療録を元に検討することで、重症な気管支喘息患者様の個々に応じた生物学的製剤を選択していくための予測因子を探索することを目的としています。
対象者	2016年1月1日から2024年12月31日の間に京都府立医科大学呼吸器内科で、気管支喘息に対して生物学的製剤を用いて治療を受けている患者様が対象となります。
調査期間	承認日から2027年3月31日まで
研究の方法 (使用する試料・情報の項目等)	これまでの診療記録を振り返り、基本情報:年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、併存症、内服薬 呼吸器系情報:喘息発症時期、生物学的製剤開始および終了日、末血好酸球数、特異的・非特異的IgE抗体、呼吸機能検査、経口ステロイド量、喘息定期吸入および内服薬、併用薬、喘息の増悪回数、治療終了理由、治療開始前後での呼吸器症状、転帰について調査を行います。
試料/情報の他の研究機関への 提供および提供方法	研究のために当院で集めた情報は、この研究に使用する際は匿名化した上で取り扱います。この研究で得られた情報は京都府立医科大学の研究代表者および個人情報管理者の責任の下、厳重な管理を行います。
個人情報の取り扱い	情報はすべて名前などの個人情報を削除し、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。
本研究の資金源(利益相反)	該当ありません。
研究成果の公表	学会発表や学術論文として公表します。
お問い合わせ先	市立大津市民病院呼吸器内科 診療部長 竹村佳純
備考	